

ピアノで味わう…珠玉の名曲



●第1期 (1～6 ヶ月)

交響曲第9番二短調「合唱」より (ベートーヴェン)
きらきら星変奏曲 テーマ (モーツァルト)
メヌエット (バッハ/ベツォルト) 美しく青きドナウ(シュトラウス)
エリーゼのために (ベートーヴェン)

●第2期 (7～12 ヶ月)

ワルツ (ブラームス) ノクターン (ショパン) 愛の夢 (リスト)
別れの曲 (ショパン)

●第3期・第4期 (13～24 ヶ月)

乾杯の歌 (ヴェルディー) ラ・カンパネラ (リスト)
パッヘルベルのカノン (パッヘルベル)
ジムノペディ第1番 (サティ) ジュピター (ホルスト)
主よ人の望みの喜びよ (バッハ) トロイメライ (シューマン)

●第5期・第6期 (25～36 ヶ月)

交響曲第9番「新世界」より「家路」(ドヴォルザーク)
幻想即興曲 (ショパン) 展覧会の絵より (ムソルグスキー)
金婚式 (マリイ)
セレナード (ハイドン)

●第7期・第8期 (37～48 ヶ月)

ソナタK331より (モーツァルト) 月の光 (ドビュッシー)
楽興の時 (シューベルト)「悲愴」第2楽章より(ベートーヴェン)
愛の挨拶 (エルガー)

●第9期・第10期 (49～60 ヶ月)

メヌエット(ベートーヴェン)
ヘ調のメロディー(ルビンシュタイン)
子守歌(ブラームス) G線上のアリア(J.S.バッハ)
ピアノ協奏曲第21番第2楽章より(モーツァルト)

●第11期・第12期 (61～72 ヶ月)

白鳥(動物の謝肉祭より)(サンサーンス)
ハバネラ (歌劇カルメンより)(ビゼー)
アンダンテ・カンタービレ (チャイコフスキー)
ベートーヴェンの主題によるロンディーノ (クライスラー)
モルダウ (「わが祖国」より)(スメタナ)
プレリュード op.28-7 (24の前奏曲より)(ショパン)

●第13期・第14期 (73～84 ヶ月)

ジュ・トウ・ヴ(サティ) エストレリータ(ボンセ)
調子の良い鍛冶屋(ヘンデル)
アメイジング・グレイス(Traditional)
冬(「四季」より)(ヴィヴァルディ) ヴォカリーズ(ラフマニノフ)

●第15期・第16期 (85～96 ヶ月)

子守歌(シューベルト) 金平糖の精の踊り(チャイコフスキー)
狩人の合唱(ウェーバー) ホフマンの舟歌(オッフェンバッハ)
パヴァーヌ(ラヴェル)

●第17期・第18期 (97～108 ヶ月)

目覚めよと呼ぶ声が(バッハ) 私のおとうさん(プッチーニ)
古風な舞曲とアリアより(レスピーギ)
コッペリアのワルツ(ドリーフ)
アイネクライネナハトムジーク第2楽章より(モーツァルト)

●第19期・第20期 (109～120 ヶ月)

カバレリアスティーカーナより間奏曲(マスカーニ)
ソルヴェイグの歌(グリーグ)
ラルゴ(バッハ) 弦楽セレナーデよりワルツ(チャイコフスキー)

●第21期・第22期 (121～132 ヶ月)

アヴェマリア(グノー/バッハ)
「月光」第1楽章より(ベートーヴェン)
楽しき農夫(シューマン) タンゴ(アルベニス)
春の歌(メンデルスゾーン)

●第23期・第24期 (133～144 ヶ月)

メリーウィドー ワルツ (レハール)
ディベルティメントK334 第3楽章 (モーツァルト)
アルルの女第2組曲 メヌエット(ビゼー)
ピアノ協奏曲第2番第3楽章 (ラフマニノフ)
子どもの情景より 見知らぬ国の人々 (シューマン)

●第25期・第26期 (145～156 ヶ月)

戴冠式 ピアノ協奏曲第26番2楽章より K537 (モーツァルト)
眠れる森の美女よりワルツ (チャイコフスキー)
雨だれ op.28-15 (ショパン)
チゴイネルワイゼンより (サラサーテ)
華麗なる大円舞曲 (ショパン)

●第27期・第28期 (157～168 ヶ月)

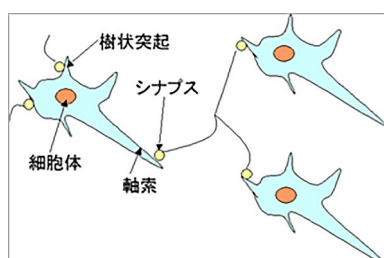
シチリアーノ (フォーレ)
ノクターン第20番 嬰ハ短調 (ショパン)
歌の翼に(6つのリットより op.34-2) (メンデルスゾーン)
プレリュード 作品3-2より (ラフマニノフ)

●第29期・第30期 (169～180 ヶ月)

無伴奏チェロ組曲第1番 プレリュード (バッハ)
トルコ行進曲 (ベートーヴェン)
トルコ行進曲 ピアノソナタ第11番 K.331 第3楽章より (モーツァルト)
ノクターン op.9-2 (ショパン)

※進行上、曲目、曲順は変更することがあります。
※第3期以降は1年単位です。

ピアノで脳と手指のエクササイズを



人間の脳の神経細胞は、新しい刺激を入出力し続ける限り一生涯増え続けます。脳の新しい神経回路をつくるのが、脳の機能低下や老化を予防する最良の方法です。脳の老化を防ぐためには、脳にインプットの刺激を与えるだけでなくアウトプットも行うことが大事です。音楽を愉しむ場合でも曲を他人に歌ったり弾いて聴かせたり、論理立てて再構築して表現しアウトプットすることで脳に本当の刺激を与えることができます。適度に難易度の高い音楽表現や運指を毎日繰り返し練習することが脳を鍛え、人間の体の老化を遅らせることに繋がります。グルーブレッスンでは明確で具体的な目標を持って弾くことに取り組むことが脳の効果的なアウトプットに繋がります。敢えて人前で弾くことの喜びを分かち合うことをグルーブレッスンで進めます。

シルバーエイジのピアノ教室は、piano-workshop のオリジナル教材とカリキュラムを使用致します。